

往復 はがき 受付開始

市議団が作成

「ごみ減量への提案」パンフを普及

党市議団のパンフレットを使って、「なぜ和歌山市はワーストクラスなのか」「ごみ減量のために市民が何をすればいいのか、市はもっと示してほしい」など学習・懇談会が各地で開かれています。

大くさ主馬市議は、先日、新婦人の班会に講師とし参加し、電動生ごみ処理容器のパンフレットを

持参して詳しく説明しました。参加者の取り組みの経験も交流されました。

市は、6月末まで電動生ごみ処理容器の申し込み受付を開始しました。こぞって申込みを！



電動生ごみ処理容器

—市が補助(購入費の半額、上限は18000円)—



処理機

市長と懇談

党市議団がまとめた「ごみ減量への提案」のパンフレットを5月28日市長に手渡し、懇談しました。「集団回収」を当初計画(10年度)どおり実施することを求めたところ、市長は、「長野市を参考に調査研究している」と述べました。



左から渡辺忠広市議、森下さち子市議、大橋建一市長(中央)
右から南畑幸代市議、大くさ主馬市議

今年

電動生ごみ処理容器の購入費補助の申し込み受付が、市役所で始まりました(往復はがきによる)。今年は、3倍の150台に拡大(昨年50台)されました。昨年9月市議会での党市議団の「補助枠拡大」の提案が実現しました。

◆往復はがきで申し込◆

申し込みから購入までの手順

- ①往復はがきで市役所に申し込む。期日は6月中。
- ②多数の場合は抽選により、当選者に通知。
- ③当選者は市内で購入し、領収書を市役所に提出。
- ④上限18000円まで購入費補助の支給を受ける。
(注、事前購入した方は、申し込みの対象外です。)

詳しくは、6月市報を参照に

問い合わせ

共産党市議団 ☎435-1113
市役所・一般廃棄物課 435-1352